

## 臨床研究「腸管病変を伴う IgA 血管炎成人例の皮膚症状の解析」について

筑波大学附属病院皮膚科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

### ① 研究の目的

IgA 血管炎は、小血管の炎症で起こる病気で、皮膚には紫斑が出現しますが、内臓でも、腎臓や消化管に病変が起こります。皮膚症状から診断された患者さんのうち、成人では 19～40%に腸管病変を伴い、時に重症化します。そこで、IgA 血管炎と診断した成人の患者さんで、腸管病変が重症な方の皮膚症状に特徴があるかを解析します。

### ② 研究対象者

2013 年 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日までに、当科にて皮膚生検を受け、IgA 血管炎と診断された成人患者さん

### ③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2022 年 3 月 31 日まで

### ④ 研究の方法

IgA 血管炎と診断された患者さんの通常の診療上で行われた、便潜血検査、上部・下部消化管内視鏡検査、CT 検査、血液検査の結果と、紫斑の分布の関連を解析する。

### ⑤ 試料・情報の項目

便潜血、上部・下部消化管内視鏡、CT 検査、血液検査のデータ、皮疹の分布（臨床写真）、皮膚生検組織病理所見

### ⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学皮膚科 沖山奈緒子（講師）

### ⑦ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学（責任者：沖山奈緒子）

### ⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、情報の利用の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

### ⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院 〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：皮膚科・沖山奈緒子

電話・FAX：（平日 9～17 時）029-853-3128・029-853-3217